

問題解決力向上

開催趣旨

生き残りを賭けた厳しい競争環境の中、敢えて民間企業の視点に立って日常の実務をより効果的、効率的に進めるための職場における問題発見と課題創出の感度を磨くとともに、解決すべき問題を洗い出し、その背景や原因を探り、解決に至るプロセスと能力を習得することを目指します。

また、インバケット（案件処理）演習の過程を通じて、各自のもつ問題解決プロセスにおける現状の強みと啓発点を能力要件レベルで把握し、今後の自己啓発に向けての指針を得ます。

対象の目安

勤続3年以上（対象以外の方でも参加可能）

開催日時

2017年8月2日（水） 9:30～17:00

会場

キャンパスプラザ京都

募集定員

1クラス定員20名

※参加者が定員を大きく下回る場合、不開講となることがありますのでご了承ください。

※募集定員を超過した場合は、参加をお断りすることがあります。

参加費用

加盟大学・短期大学 11,000円

非加盟大学・短期大学 18,000円

※お支払方法等については、改めてご案内いたします。

※大学等の機関で参加費を負担される場合は各機関の窓口担当者様宛に、個人で参加費を負担される場合は、各個人様宛にご案内いたします。

申込方法

大学コンソーシアム京都ホームページの「大学職員共同研修プログラム」のページをご参照いただき、申込用紙をダウンロードの上、メール添付にてお申し込みください。

締切は2017年6月30日（金）です。

URL <http://consortium.or.jp/>[トップページ→高等教育関係の方へ→大学職員共同研修プログラム]
e-mail sd@consortium.or.jp

研修プログラム

◆イントロダクション【講義】

- ・現代の時代背景
- ・キャリア・アップの考え方と仕事への取り組み姿勢

◆中堅社員に求められる能力要件

- 1) 日々の振り返り【グループワーク、グループ内発表】
 - ①グループ内発表によるアイス・ブレイキング
 - ②求められるコンピテンシー（能力要件）とは
- 2) 今後のキャリア展望と能力強化の必要性【講義】

◆問題解決プロセス実習（ケース・スタディ）

- 1) インバスケツト演習①（案件処理）【解説（講義）、個人ワーク】
 - ①事例解説（自動車メーカー宣伝課員のケース）
 - ②案件処理
 - ③個人作業振り返り
- 2) インバスケツト演習②（案件討議）【グループワーク、全体発表と質疑応答】
 - ①指定案件の処理に関するグループ内すり合わせ
 - ②グループ処理案のまとめ（模造紙作成）
 - ③グループ処理案の全体すり合わせと質疑
 - ④問題解決プロセスにおける気づきのすり合わせ

◆問題解決の視点【講義】

- 1) 職場の問題発見と課題創出・解決の視点
 - ①問題解決のための3つの視点
 - ②仕事における「価値創造」とは
- 2) 効果的・効率的な仕事の進め方
 - ①仕事の成果＝質×量÷時間（仕事の生産性）
 - ②仕事の成果を高めるP-D-C-Aプロセス

◆将来へのキャリア・アップに向けて

- 1) 演習を通じて得られた自己の強みと啓発点【個人ワーク】
 - ①自己評価による能力要件の見直し

- ②啓発点強化のための具体的行動計画
- 2) になりたい自分の明確化と自己宣言（アファーメーション）【グループワーク発表】
 - ①こんな職員になりたい
 - ②そのための行動計画発表

◆まとめ

講師派遣元

株式会社ウィズネス